

手術名	耳下腺腫瘍摘出術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC		様			

月日	平成 年 月 日	月 日			
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)		手術後	
処置 検査	- 手首にネームバンドを付けます。 - 体温・血圧・脈拍・身長・体重を測定します。 - 手術箇所周辺の毛を剃ります。	弾性ストッキングを着用して下さい。 		- 適宜、体温・脈拍・血圧などを観察します。 - 手術後は、指示があるまで酸素、心電図モニター、尿の管を装着します。	
内服 注射	<u>現在飲んでいる薬のある方は、看護師にお渡し下さい。</u> 21時頃に眠剤(70歳以下の方のみ)を飲んでいただきます。	持参薬は医師の指示で内服してもらいます。		点滴は翌日まで続きます。(抗生剤・止血剤など)	
食事	- 普通食です。(治療食の場合もあります。) - 夕食後から絶食です。	- 絶食です。 - 水分・OS I ゼリーは  午前手術は 時まで 午後手術は 時まで (水、お茶、ポカリ) 		- 手術3時間後より、出血がなく、お腹が動いていれば看護師の指示のもと水分を摂っていただけます。 6時間後から流動食がでます。	
活動 清潔	- 安静度の制限はありません。 - 入浴していただきます。			ベッド上安静となります。	
指導 説明	- 看護師から入院生活、手術の説明があります。 <u>手術の同意書を必ず提出して下さい。</u> - 手術物品を確認します。	- 義歯、指輪、コンタクトレンズ、化粧、マニキュアは取り外しておいて下さい。 - 手術中、ご家族は病室か病棟のデイルームでお待ち下さい。 - 所在は看護師に伝えて下さい。		手術後、医師より結果の説明があります。	

(退院後の注意)

- ☆ 退院後は許可があるまで飲酒、喫煙は控えて下さい。
- ☆ 退院後の日常生活は特に制限はありません。
- ☆ 退院後、次回受診までに出血、発熱や激しい痛みがあれば早めに受診して下さい。

代表的なパスの一例です

手術名	耳下腺腫瘍摘出術	ID-	入院病棟	担当医師	担当看護師
DPC		様			

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5～6日目	術後7日目	術後8～10日目
処置 検査	朝、酸素・心電図モニターを外します。 - 採血があります。 			ドレーンを抜きます。 			耳鼻科外来で8:30頃に診察後、問題がなければ退院になります。 
内服 注射	朝・夕に点滴があります。 			抗生物質の内服薬が開始されます。なくなり次第終了です。 			退院後飲んでいただくお薬をお渡しします。 
食事	朝から軟々菜5分粥がです。 		普通食がです。 				
活動 清潔	- 行動制限はありません。 - 体を拭きます。 		下半身はシャワーができます。 		抜糸後翌日、出血がなければ全身シャワーができます。 		
指導 説明	吸入が始まります(術後6日目で吸入は終了です) 						退院日に看護師が次回受診日の説明を行います。 